

札証IR個人投資家向け会社説明会

株式会社ピーエイ

令和7年8月26日

株式会社ピーエイ(証券コード:4766)

東京証券取引所スタンダード市場
札幌証券取引所本則市場

目 次

P1	表紙
P2	目次
P3	会社概要
P4	代表プロフィール
P8	企業ミッションと事業展開
P11	事業展望
P12	第2四半期業績説明および通期予想
P19	株主還元
P20	免責事項・お問い合わせ

会社概要

会社名：株式会社ピーエイ

設 立：1986年 6 月

資本金：10,000千円（資本剰余金267,120千円）

上場区分：東京証券取引所 スタンダード市場
札幌証券取引所 本則市場

所在地：本社 東京都目黒区原町1-7-8
本店 福島県双葉郡檜葉町大字北田字上ノ原27番地95

従業員数：（連結） 2 1 7 名（2024年12月31日）

代表者：加藤 博敏

代表プロフィール

『地域課題解決を事業化し「東京一極集中から地域分散化社会」を目指す』

年 月	沿 革
1986年 6月	広告代理店業としてピーエイ創業
1990年11月	大手求人誌が東京大手企業を対象とするのに対して、地域の中小零細企業を主に対象とする求人情報誌発行開始
1995年12月	上記同様のコンセプトでインターネット求人サービス「職ing（ショッキング）」開始
2000年 7月	東京証券取引所 マザーズに上場
2002年 5月	人材紹介・派遣事業開始
2011年 3月	東日本大震災発災に伴い社団法人ふくしまチャレンジはじめっぺ創設代表理事として様々な復興支援事業開始（現在も継続）
2015年 2月	ふくしまの復興支援のノウハウを活用して自治体地域創生事業開始
2016年 6月	こどもの健全な成長と地域の就労人口拡大の為に就学前の子供を対象に保育事業開始
2019年 7月	東京西小山のUR都市機構の遊休地を活用した地域交流施設「クラフトビレッジ西小山」建築において建築確認書偽造発覚。完成しつつあった建築物を基礎まで解体する事件発生（被害と影響で億単位の損害）
2020年11月	「クラフトビレッジ西小山」完成で事業開始
2021年10月	新潟市の港湾エリア活用の交流施設「万代テラスハジマリヒロバ」事業開始
2022年 4月	本店を東京から原発20キロ圏内の被災地檜葉町に移転
2023年12月	こどもの健全な成長と地域の就労人口拡大の為に小中高生対象の障がい者放課後デイサービス事業開始
2025年 8月	札幌証券取引所 本則市場上場
2025年 4月	総務省 地域人材ネット登録 地域力創造アドバイザー
2025年 4月	一般財団法人 地域総合整備財団（ふるさと財団）地域再生マネジャー

「クラフトビレッジ西小山」 建築確認書偽造被害

日経アーキテクチャ記事より

確認済み証の
偽造が発覚



当初の計画では、30台のコンテナを連結させたカラフルな施設だった。確認済み証の偽造が発覚した翌月の2019年7月30日に撮影（写真：日経アーキテクチャ）

コンテナを撤去



ピーエイは2019年8月にコンテナの撤去に着手（写真：ピーエイ）

基礎を撤去して更地に



コンテナだけでなく基礎部分も撤去して更地に戻した（写真：ピーエイ）

再設計・再施工



是正工事と再設計・再施工を経て、2020年11月に開業。延べ面積は約1604m²（資料：ピーエイ）

「クラフトビレッジ西小山」建築確認書偽造被害 設計者に有罪判決

 キーワードで検索 

日経 **XTECH** 

新着 | トラブル | 調査／データ | IT ▾ | 電機 ▾ | 自動車 ▾ | 建築 ▾

日経クロステック トップ > 建築 > ニュース 時事 > 確認済み証偽造で設計者に有罪判決

ニュース 時事 + 連載をフォロー

確認済み証偽造で設計者に有罪判決

東京・西小山の商業施設、損害賠償請求訴訟は係争中

坂本 曜平 日経クロステック／日経アーキテクチュア

2023.01.26



全1052文字

IT／製造／建設分野の製品・サービス選択支援情報サイト：日経クロステックActive PR

東京都目黒区の商業施設「Craft Village NISHIKOYAMA（クラフトビレッジ西小山）」の建設中に、設計者による確認済み証の偽造が発覚した事件。東京地方裁判所が2022年11月、公電磁的記録不正作出・同供用と偽計業務妨害の罪で、設計者に対して懲役1年6月、執行猶予3年の有罪判決を下していたことが分かった。検察、被告とも控訴せず判決が確定した。

■ クラフトビレッジ西小山



グランドオープンYouTube

https://www.youtube.com/watch?v=iyXiz_6pdMc



施設案内

<https://www.youtube.com/watch?v=cx6M5I-0380>



HP

<https://craft-village-nishikoyama.com/>



■ 万代テラス ハジマリヒロバ



HP

<https://www.bandaiterrace-hajimarihiroba.com/>



企業ミッションと事業展開

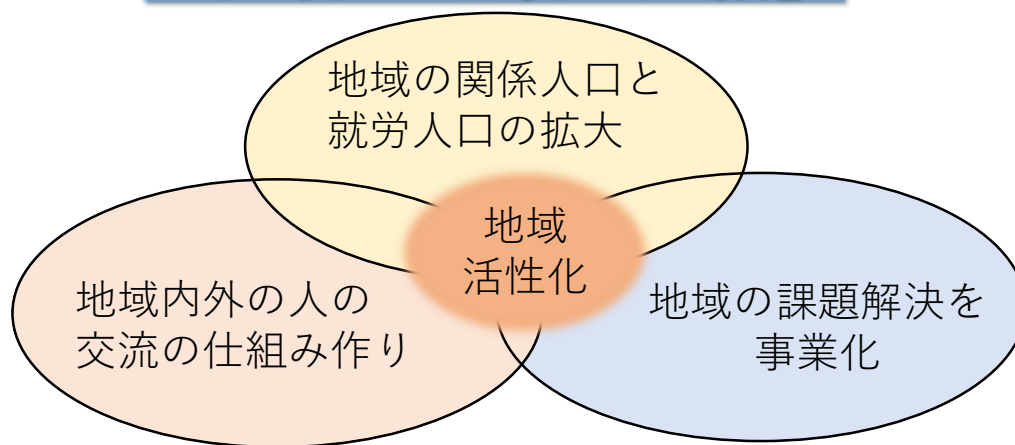
ピーエイグループのミッション

『地域に人を集め 地域に賑わいを創り 地域の人を元気にする』

ピーエイが目指す地域活性化事業

『地域課題解決を事業化し地域を活性化することで「地域分散化社会」を目指す』

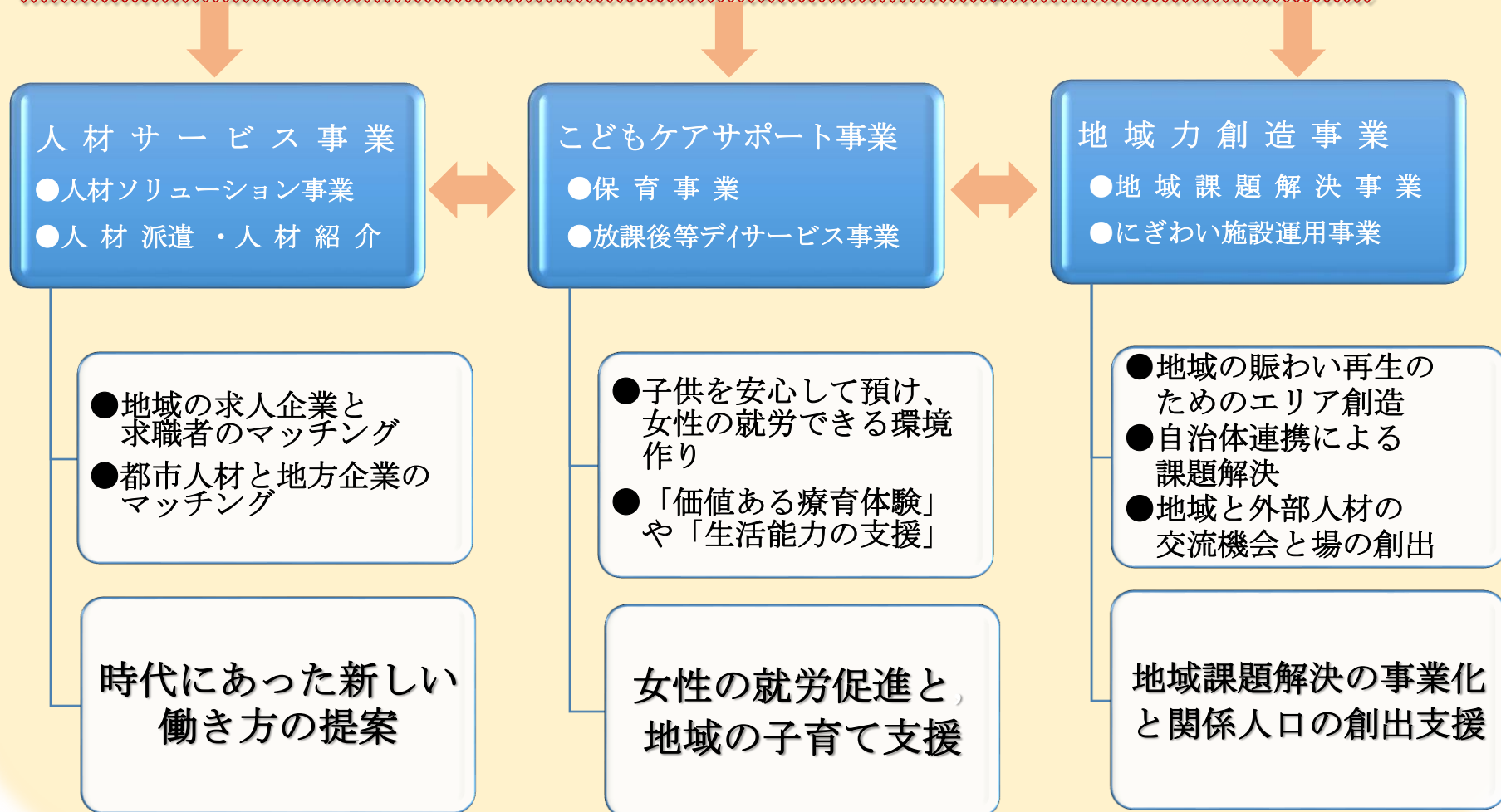
「人材×地域×共創」



- 国が推進を閣議決定した「ふるさと住民登録制度」を見据え、「地域に関わる都市住民」を継続的に地域の担い手へと転換していく仕組みづくりに注力してまいります。
- 東京にある都心の交流施設「クラフトビレッジ西小山」なども活用しつつ、リアルとデジタルのマーケティングを駆使して関係人口の拡大・深化し、将来的な移住促進・二地域居住、ふるさと住民登録を通じた地域経済循環の核を育てる戦略を進めてまいります。

事業展開

市場の変化に対応し地域課題解決を目指す



北海道での取組みと展望

2025年8月5日付で札幌証券取引所本則市場への上場を果たし、東京証券取引所スタンダード市場との重複上場となりました。札幌証券取引所上場は、ピーエイが中核として取り組む「地域価値の共創と実装を担う実践型カンパニー」としての姿勢を、特に北海道地域において明確に位置づけ事業の信頼性と社会的意義を強く示すことを目的としております。

●北海道の展開について

▶美瑛町（上川郡）での展開

- ・ 中心市街地活性プロジェクトへの取り組みのための協議（2025年開始）と現地法人子会社設立。
- ・ 地元の方々と連携しながら、遊休施設・遊休地を活用した地域内外の人の交流拠点整備、関係人口拡大、観光と地元の接点強化による地域活性化を目指します。

▶北海道各地への展開予定

- ・ 遊休施設、遊休地の再活用による地域共創拠点整備
- ・ 起業家、クリエイターの地域誘致による人的資本の地域内循環
- ・ 地域ファンクラブの道内他自治体への展開による関係人口拡大強化
- ・ 「ふるさと住民登録制度」と連動した関係人口拡大施策の設計・実装



札幌証券取引所
「上場通知書」交付

第2四半期業績及び通期予想

第2四半期業績（前年比較）

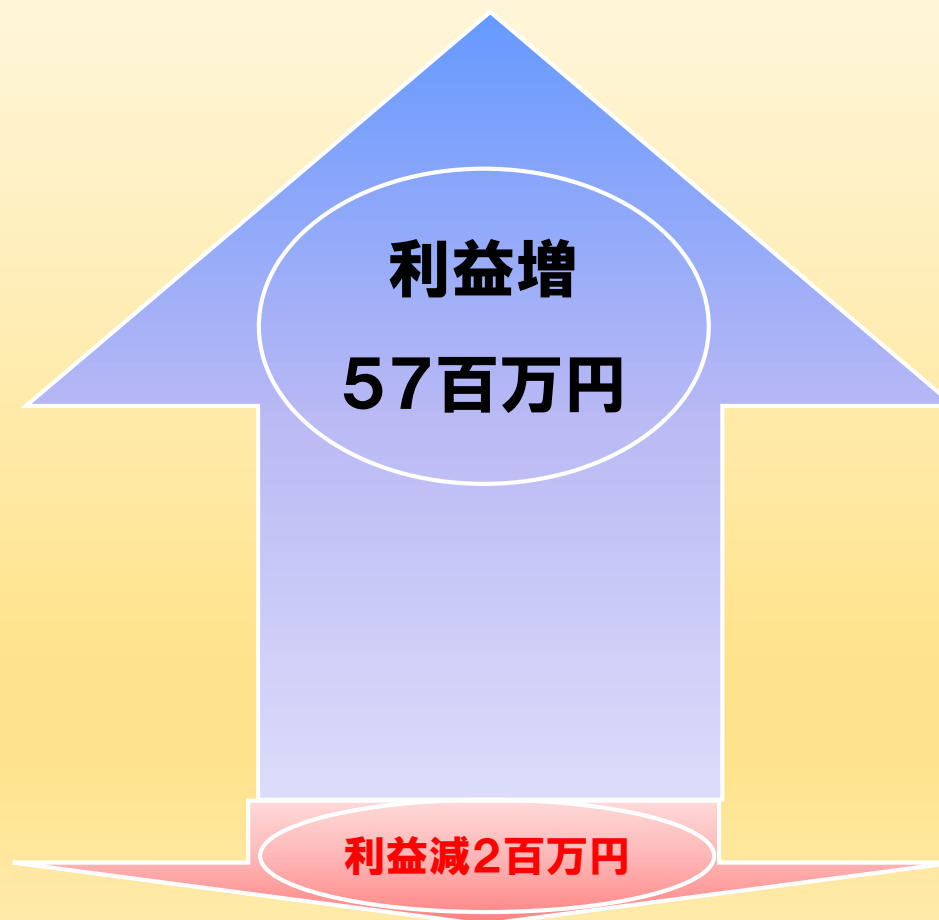
大幅増益 営業利益が前年同期比2.9倍へ

	2025年12月期 第2四半期		2024年12月期 第2四半期	
	(百万円)	構成比 (%)	(百万円)	構成比 (%)
売上高	1,001	100.0	921	100.0
売上総利益	419	41.8	388	42.2
販管費	331	33.0	358	38.9
営業利益	87	8.7	30	3.2
経常利益	88	8.8	33	3.6
純利益	52	5.2	24	2.6

中間業績 変動要因：P／L 分析

経常損益増減要因

令和7年12月期第2四半期 経常利益 88 百万円（前年同期比＋54 百万円＋164 %）



【主な増益要因】

売上総利益：30 百万円増
 ＋こどもケアサポート事業における
 前年度新規施設の損益改善 20 百万円
 ＋人材派遣・人材紹介事業における
 請負・受託案件の新規受注 9 百万円

販管費：27 百万円減
 －コスト削減 13 百万円
 －こどもケアサポート事業における
 前年度新規施設の先行投資 7 百万円
 －ベトナム撤退によるコスト減 3 百万円

【主な減益要因】

営業外収益：2 百万円減
 －ベトナム子会社にかかる為替差益の減
 2 百万円

5年間の連結業績推移

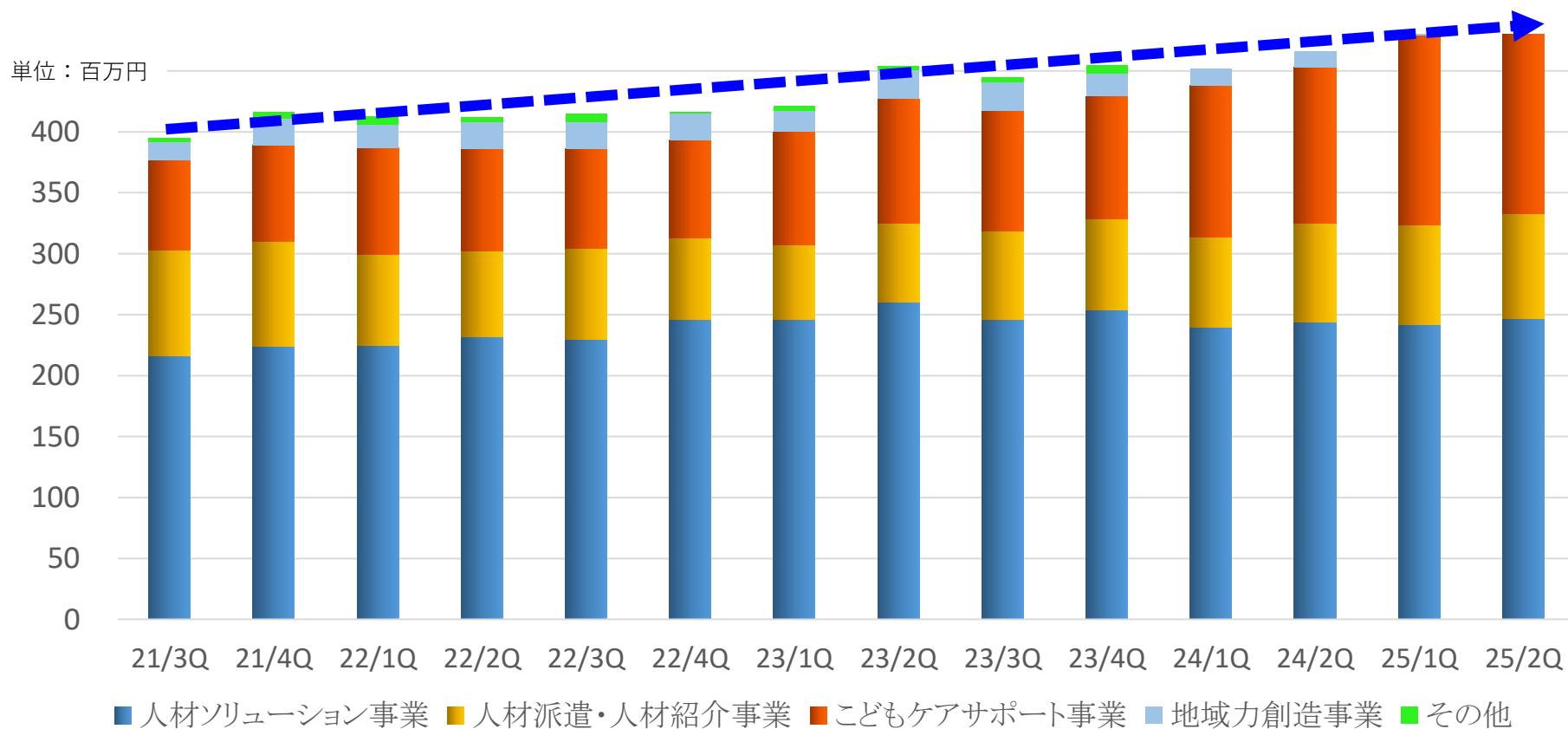
	2021年12月期 実績	2022年12月期 実績	2023年12月期 実績	2024年12月期 実績 2024年 対	2025年12月期 予測 2025年 比
売上高	1,582	1,666	1,786	1,877 売上成長率	2,000 6.6%増
営業利益	△60	41	59	67 営業利益成長率	135 2.0倍
経常利益	△24	78	68	73 経常利益成長率	135 1.8倍
親会社に帰属 する当期利益	△280	49	44	73	110

四半期セグメント別売上

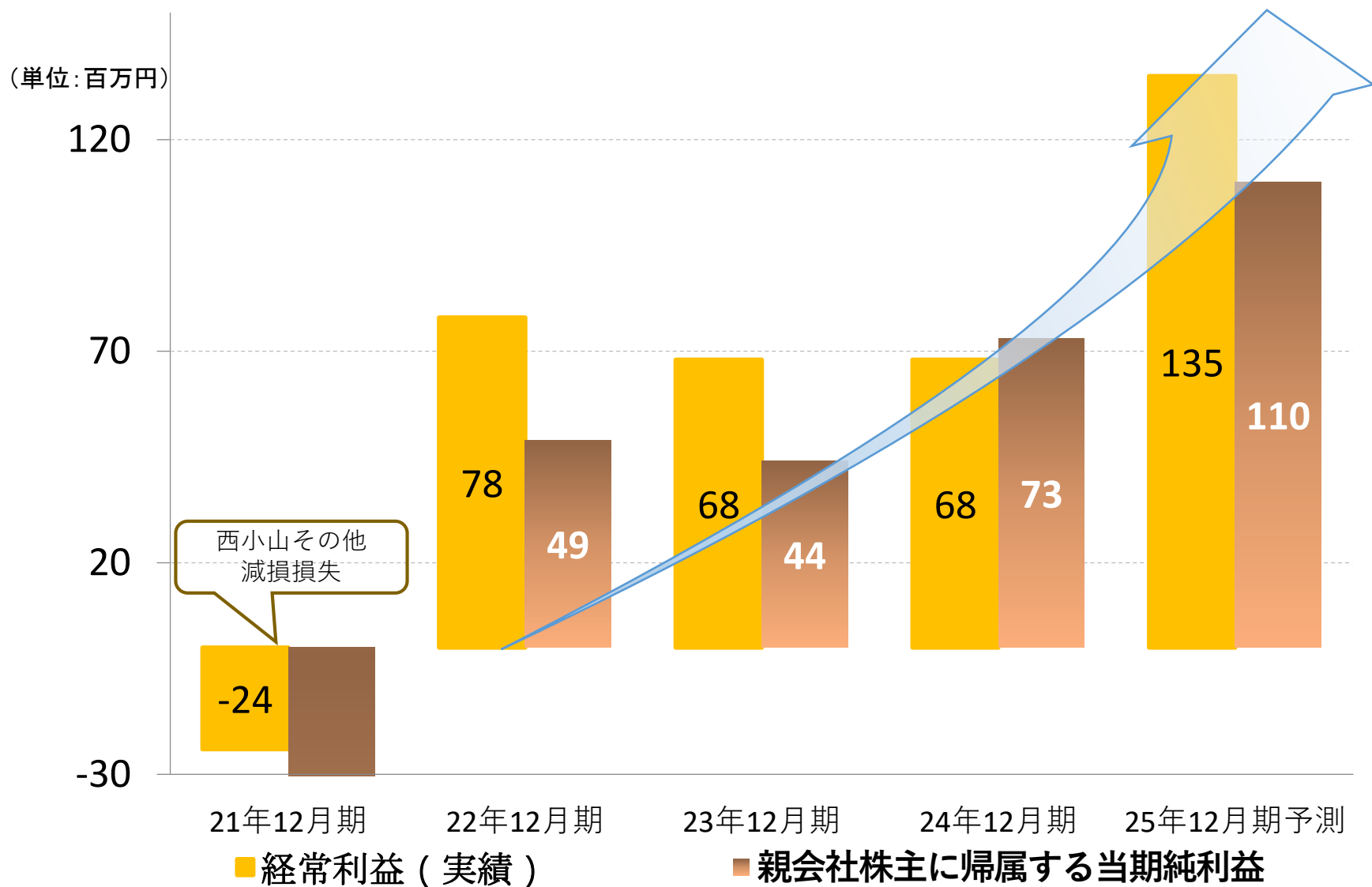
人材ソリューション事業は、新規案件の獲得により安定的な成長を実現

こどもケアサポート事業は、放課後等デイサービス施設の拡充により安定的な成長を実現

地域力創造事業は、共創先自治体の拡大により加速的な成長を実現



利益推移グラフ



株主還元

株主還元（配当予想＋株主優待）

【配当（復配）＋特別配当】

当社は、令和6年12月期および令和7年12月期の2期にわたり、復配を記念して期末配当を実施する方針です。

両期ともに連結配当性向50%を目安とした期末配当を予定しており、さらに令和7年12月期においては、これに加えて1株当たり3円の特別配当を実施する予定です。
これにより、令和7年12月期の期末配当は、1株当たり8円20銭を予定しております。

なお、当社は令和7年6月2日に設立40周年を、同年7月6日には東京証券取引所への上場25周年を迎え、これらの節目を記念した特別配当となっております。

令和7年12月期年間配当金（予想）

1株あたり

8円20銭

令和7年12月末日を基準日

保有株式数	保有期間	優待品
1,000株以上	1年以上	Amazonギフト券10,000円分 及び「Craft Village NISHIKOYAMA」内ドリンク券2,000円分

免責事項・お問い合わせ

免責事項

1、本資料に記載された将来情報等は、本資料作成時点における弊社の認識、意見、判断及び予測であり、その実現を保証するものではありません。様々な要因の変化により実際の業績や結果と乖離が生じる可能性がありますので、ご了承ください。

2、本資料に記載されている弊社以外の企業に関わる情報は、公開されている情報などから引用しており、その情報の正確性などについて保証するものではありません。

3、本資料は、弊社をご理解いただくための情報提供を目的としたものであり、弊社が発行する有価証券への投資を勧誘するものではありません。本資料に全面的に依拠した投資等の判断はご遠慮ください。

IRに関するお問い合わせ先

I R 担当 r-abe@pa-co-ltd.co.jp

U R L <https://www.pa-co-ltd.co.jp/>